

業務改善の実施状況報告

組織名	東北森林管理局 青森森林管理署	連絡先	017-781-0131
所管する業務の概要	国有林野の管理経営、治山事業の実施、民有林の造林の指導		

1. 職員の基本的な心構え・行動について	
<ul style="list-style-type: none"> これまでの取組実績及び現在実施している取組 	<ul style="list-style-type: none"> 今後の課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none"> 電話対応に当たっては、相手の確認を怠ったり、必要なメモを取っていない場合があったことから、個別指導を実施した結果、適切に対応がなされている。 「国民の森林」である国有林を管理する立場から、事業計画等について事前に地域に対し説明を行うなど、情報提供を行い意見交換等を通じて地元ニーズの把握に努めている。 眺望山自然休養林において、ボランティア団体等と連携し、新たな地域のニーズを取り入れ、森林ボランティア活動による施設整備や案内等に取り組んでいる。また、森林ボランティア団体等と連携し、小学生、一般市民を対象に森林教室や自然観察会を実施するとともに、体験林業活動としてのフィールドの提供・技術指導に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 接遇については、身だしなみ、挨拶等確実な接客を身に付けるよう引き続き個別指導を実施していく。 今後とも地元ニーズの把握に努めながら取り組んでいく。 今後ともボランティア団体等と連携を図りながら、施設整備等や一般市民等を対象とした森林教室、自然観察会に取り組んでいく。

2. 国民視点に立った業務の遂行について	
これまでの取組実績及び現在実施している取組	今後の課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none"> 県及び管内の市町村等との意見交換会を定期的を開催し、情報把握を行うことで優先順位を定めニーズに合った治山事業等を効率的・効果的に実施している。 森林の多面的機能を発揮させる森林整備及び木材の安定供給の確立のため、国有林とそれに隣接する民有林が連携し、森林資源の循環利用の促進、事業に必要な作業路網の整備等を行う必要があることから、民・国連携の森林共同施業団地の設定に取り組んでいる。 森林ボランティア団体等と連携し、育樹祭、小学生や一般市民等を対象に森林教室や自然観察会を実施するとともに、職員による積極的な支援を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の意見・要望等を的確に捉えて実現するため、年度年度の状況変化等の再確認を行うことで、状況変化に応じた優先順位の見直しが可能となるよう継続した取組を進めることとしている。 民国連携の予定箇所は、今後、共同利用する土場予定地等について、具体的に検討することになる。 今後とも職員が積極的に支援を行っていく。

3. 業務を適切かつ円滑に遂行するための職場環境づくりについて	
<ul style="list-style-type: none"> 毎月定例の全体会議等において、問題点、対応策及び課題等について意見交換等を行い、情報の共有化に努めている。 また、全体会議終了後、署長と全森林官との打合せにおいては、各森林官から地元の動向や業務の取組状況等についての報告等を行い業務に反映している。 各課の業務の進め方等については、機会あるごとに課長が中心となり、課全体及び各係毎に打合せを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月定例の全体会議及び署長と森林官との打合せは、今後とも開催し、問題点・対応策等についての意見交換等を行い、情報の共有化に取り組んでいく。 各課の業務の進め方等については、機会あるごとに課長が中心となって取り組んでいく。

4. その他の農林水産省改革を進めるための取組について	
・これまでの取組実績及び現在実施している取組	・今後の課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none"> 定例の全体会議等において、法令・通達等の確認と遵守及び綱紀の粛正について指導を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 法令・通達等の確認と遵守及び綱紀の粛正については、これまでと同様に定例の全体会議等において指導を行っていく。